



平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年3月13日

上場会社名 株式会社 ツルハホールディングス

上場取引所 東

コード番号 3391 URL <http://www.tsuruha-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴羽 樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 大船 正博

TEL 011-783-2755

四半期報告書提出予定日 平成25年3月29日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年5月16日～平成25年2月15日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	259,139	6.9	17,219	18.3	18,783	23.5	10,555	32.3
24年5月期第3四半期	242,525	6.6	14,559	19.2	15,206	19.2	7,980	18.5

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 12,800百万円 (50.9%) 24年5月期第3四半期 8,481百万円 (25.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	446.32	442.70
24年5月期第3四半期	338.43	336.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第3四半期	152,959	99,696	64.8	4,172.34
24年5月期	142,694	88,410	61.6	3,736.65

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 99,163百万円 24年5月期 87,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	37.50	—	62.50	100.00
25年5月期	—	50.00	—		
25年5月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 5月期の連結業績予想(平成24年5月16日～平成25年5月15日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	343,241	6.9	21,690	13.8	23,498	17.8	12,925	22.0	544.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 有

④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年5月期3Q	23,960,634 株	24年5月期	23,740,134 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年5月期3Q	193,698 株	24年5月期	231,542 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年5月期3Q	23,649,444 株	24年5月期3Q	23,581,738 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化により上記数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年5月16日～平成25年2月15日）における経済情勢は、国内景気の下げ止まりの動きを受け景気回復への期待感がみられるものの、雇用状況は依然として厳しさが残り、海外景気の下振れリスクなどによる先行き不透明感から低価格志向の消費が続いております。ドラッグストア業界においては、業種の垣根を越えた業務・資本提携や、生き残りをかけた企業の統合・再編への動きが強まっているほか、競合他社の出店や価格競争はさらに激化しており、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループではカウンセリングを主体とした接客サービスの徹底を継続して行うとともに、戦略的な営業施策を実施いたしました。具体的には、お客様のニーズに対応する高付加価値商品のカウンセリング販売に注力したほか、高品質で低価格のプライベートブランド商品「M's one（エムズワン）」の積極的な展開、利便性を考慮した食品の導入拡大、地域性を踏まえた営業時間の見直しなどが功を奏しました。北日本をはじめ一部地域で記録的な大雪による客数の鈍化がみられたものの、販促策や陳列の工夫により販売点数が引き続き伸長したほか、インフルエンザの流行による対策商品の需要増も加わり、既存店売上高は好調に推移いたしました。

出店につきましては、ドミナント戦略に基づく地域集中出店および既存店舗のスクラップアンドビルドを推進したことにより、期首より56店舗の新規出店と20店舗の閉店を実施いたしました。この結果、当第3四半期末のグループ店舗数は直営店で1,044店舗となりました。なおタイ国におきましては、平成25年1月24日にシラチャ地区1号店となる「ツルハドラッグ シラチャ・サハ工業団地前店」を出店したほか、バンコクでの出店もさらに推進し、タイ国内の当社グループ店舗は5店舗となりました。

当社グループの出店・閉店の状況は次のとおり

(単位：店舗)

	前期末 店舗数	出店	閉店	純増	第3四半期末 店舗数	うち調剤薬局
北海道	320	11	6	5	325	56
東北	324	17	2	15	339	59
関東・甲信	310	17	11	6	316	87
中部・関西	13	3	1	2	15	1
中国	41	8	－	8	49	15
国内店計	1,008	56	20	36	1,044	218

(その他 海外店舗 5店舗、F C加盟店舗 11店舗)

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は2,591億39百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益172億19百万円（同18.3%増）、経常利益187億83百万円（同23.5%増）、四半期純利益105億55百万円（同32.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて102億64百万円増加し、1,529億59百万円となりました。おもな要因は、有価証券と新規出店に伴うたな卸資産の増加等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて10億21百万円減少し、532億62百万円となりました。おもな要因は、未払法人税等の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて112億85百万円増加し、996億96百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は3.2ポイント増加し、64.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月18日公表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しましては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結会計期間末に係る実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方式によっております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年5月16日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月15日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月15日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,536	10,566
売掛金	7,238	7,827
有価証券	19,600	26,900
商品及び製品	40,777	43,311
原材料及び貯蔵品	18	22
繰延税金資産	1,864	1,137
短期貸付金	21	21
その他	4,786	5,326
流動資産合計	87,843	95,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,086	7,449
工具、器具及び備品（純額）	2,604	2,777
土地	2,494	2,601
その他（純額）	130	104
有形固定資産合計	13,316	12,932
無形固定資産		
のれん	10,865	10,040
ソフトウェア	320	301
その他	184	120
無形固定資産合計	11,370	10,462
投資その他の資産		
投資有価証券	6,187	9,639
繰延税金資産	411	459
差入保証金	21,849	22,487
その他	1,773	1,922
貸倒引当金	△57	△60
投資その他の資産合計	30,164	34,449
固定資産合計	54,850	57,845
資産合計	142,694	152,959

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月15日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月15日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,760	36,002
短期借入金	1,120	838
未払金	5,277	4,919
未払法人税等	5,301	2,483
賞与引当金	2,348	1,089
役員賞与引当金	352	282
ポイント引当金	869	1,004
その他	1,012	1,202
流動負債合計	50,042	47,823
固定負債		
繰延税金負債	1,674	2,785
退職給付引当金	346	405
役員退職慰労引当金	15	15
資産除去債務	846	881
その他	1,359	1,353
固定負債合計	4,242	5,439
負債合計	54,284	53,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,691	7,181
資本剰余金	22,282	22,830
利益剰余金	56,327	64,227
自己株式	△953	△797
株主資本合計	84,348	93,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,476	5,722
その他の包括利益累計額合計	3,476	5,722
新株予約権	584	532
純資産合計	88,410	99,696
負債純資産合計	142,694	152,959

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年5月16日 至 平成24年2月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年5月16日 至 平成25年2月15日)
売上高	242,525	259,139
売上原価	174,474	186,108
売上総利益	68,051	73,031
販売費及び一般管理費	53,491	55,811
営業利益	14,559	17,219
営業外収益		
受取利息	89	117
受取配当金	53	77
備品受贈益	268	258
受取補償金	—	388
受取保険料	—	552
その他	250	201
営業外収益合計	662	1,595
営業外費用		
支払利息	12	10
貸倒引当金繰入額	—	19
その他	3	0
営業外費用合計	15	31
経常利益	15,206	18,783
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
固定資産売却益	—	0
新株予約権戻入益	—	73
特別利益合計	0	74
特別損失		
固定資産除却損	90	62
固定資産売却損	5	—
災害による損失	22	—
リース解約損	6	5
投資有価証券評価損	—	24
減損損失	149	676
その他	33	6
特別損失合計	308	775
税金等調整前四半期純利益	14,898	18,082
法人税、住民税及び事業税	6,642	6,968
法人税等調整額	275	558
法人税等合計	6,918	7,527
少数株主損益調整前四半期純利益	7,980	10,555
四半期純利益	7,980	10,555

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年5月16日 至 平成24年2月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年5月16日 至 平成25年2月15日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,980	10,555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	500	2,245
その他の包括利益合計	500	2,245
四半期包括利益	8,481	12,800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,481	12,800

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。